

まち
地域に響き渡れ! 『まごころ』の創造
〜「やさしさ」「ぬくもり」「あたたかさ」をもって〜



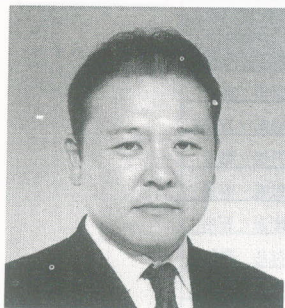
ICHINOMIYA JC NEWS

社団法人一宮青年会議所

ICHINOMIYA JUNIOR CHAMBAR INC.

JCだより
2007年
1月号

2007年度 社団法人一宮青年会議所 理事長挨拶



こころ
【日本人の魂】を取り戻す

『まごころ』の創造

「やさしさ」「ぬくもり」「あたたかさ」の体感

2007年度 第54代理事長

二ノ宮 道彦

新年明けましておめでとうございます。

「21世紀に入り既に6年が経とうとしています。社会システムの変革は急速なスピードで世界中を駆けめぐり、現在も尚、着々と進化をし続けています。利便性の一方でますます失われつつある大切なものに気づいているはずですが。

「明るい豊かな社会の実現」を目指す我々にとって、今の現実はどうでしょうか? 目新しいニュースで無くなった虐待や家庭内暴力・青少年犯罪の凶悪化、遂に子どもが自分の育ててくれた親を殺してしまう所まで来てしまっています。

無関心な大人や自分勝手な若者、とばかりを恐れ無関心を装う人々。日本はどうしてしまったのでしょうか? 「地域」「家族」「人」はどうなってしまったのでしょうか?

我々の愛する子どもの為にも、魂(こころ)が通い合う社会を今一度、実現しなくてはなりません、それには、私たち祖先が古来より大切にしてきた【日本人の魂(こころ)】を今一度見つめ直す時が来ていると思います。【日本人の魂(こころ)】とは、人とのふれあいを大切にし・人を思いやり、感謝し・相手を尊重し・自分だけでなく相手の幸せを願い・すべての人々に笑顔を届ける魂(こころ)、『まごころ』であると私は思います。

父親の包むようなあたたかい眼差し、母親のぬくもり、子供たちの無邪気な笑い声と輝く瞳、そして隣近所が互いに声を掛け合い、誰の子どもであろうと面倒を見たり、時には真剣に叱ったり、地域全体が道徳を教える場として役割を果たす、地域に響き渡る

【日本人の魂(こころ)】の声、そんな『まごころ』を携えた人々が一人でも多くなるならば、必ず我々が真に求めている安心で・安全な・魂(こころ)が通い合う「明るい豊かな社会」は実現するはずです。

どんなに苦しくても爽やかな笑顔でいよう!

どんなに疲れていても胸を張って颯爽と歩こう!

どんなに辛くても身なりを整え

青年経済人としての誇り「一宮」Cバッジを襟に輝かせ

カッコヨクJCしよう!!

二ノ宮道彦

2007年度 社団法人一宮青年会議所 監事

■ 監事

飯田宣郎



2007年度(社)一宮青年会議所監事にご選任戴きました飯田宣郎でございます。

本年度は会員数の少ないスタートではありますが、55周年を経、新たな始まりと強く認識し、社団法人一宮青年会議所の運営を根幹からお手伝いし、監事職を全うする所存でございます。

LOMメンバーそして活動を通じて関わりをさせて戴きます方々からの叡智を、ご鞭撻を賜り明るい豊かな社会の実現に向け邁進したいと思ひます。

■ 監事

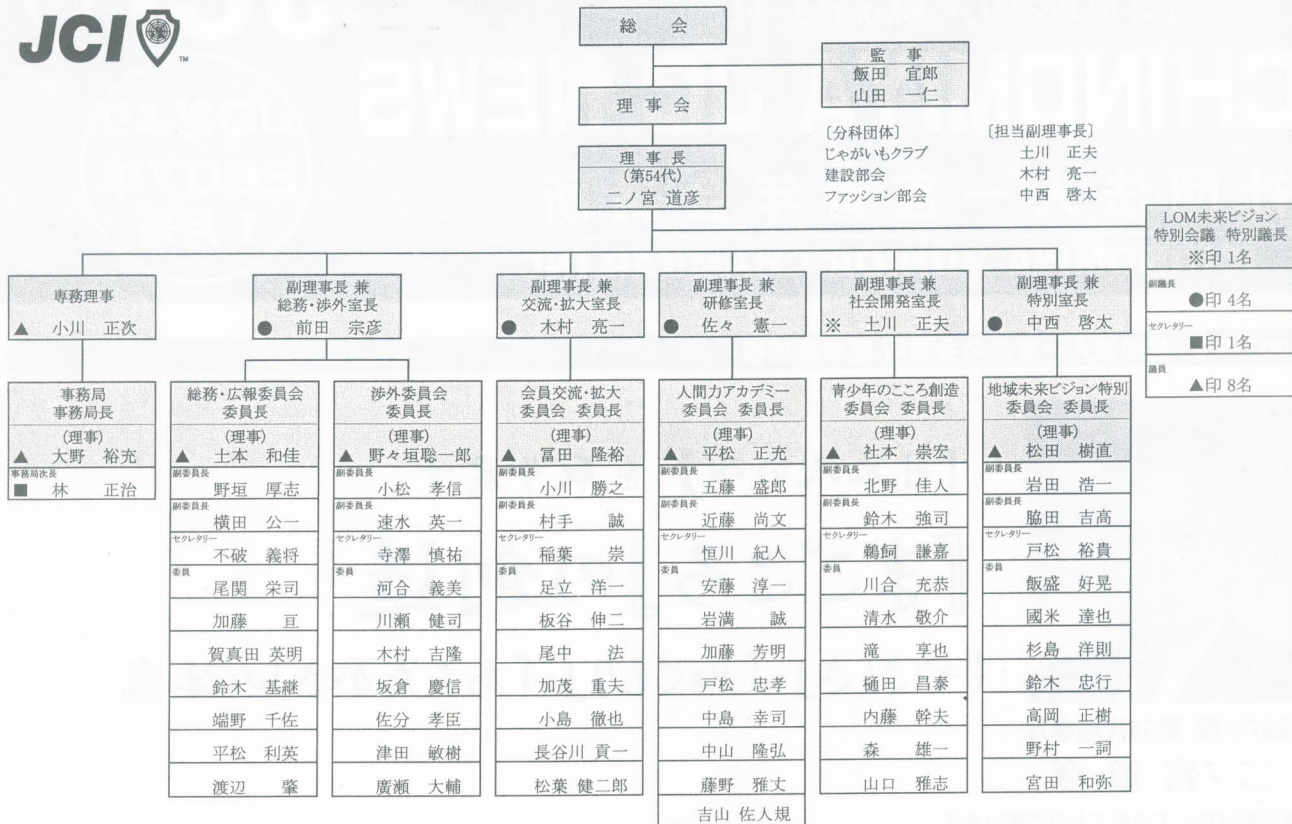
山田一仁



この素晴らしい歴史と輝かしい伝統ある社団法人一宮青年会議所の監事を仰せつかり、身に余る光栄に思いますと共に、その責任の重さを感じ身が引き締まる思いです。

本年は二ノ宮道彦理事長の下、監事としての職務を遂行すると同時に、本年度LOM全体の活動を確りと見据えて、微力ではありますが自身最後の青年会議所活動に精進して行きます。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

2007年度組織図



2007年度 社団法人一宮青年会議所 理事会構成メンバー 紹介

■ 副理事長

前田宗彦



いろいろな課題を取り上げ、その根本にある問題点をみんなで議論したい。
「今、この地域に何が必要なのか?」
「私たちの組織はどこへ向かうべきなのか?」そして、本質的な改善策を決定し速やかに実行したい。私たちがするべき事を冷静・的確に判断し迅速な行動をする事で、より強固で信頼性のある社団法人一宮青年会議所を創造したい。

■ 副理事長

中西啓太



副理事長兼特別室長を拝命いたしました、中西啓太です。理事長所信にあります「まごころ」の追求及び実現、そして特別室としての最大のミッションであります継続事業の立上げを全身全霊で取り組んで行く所存です。自分自身の抱負と致しましては、「質実剛健」で頑張ります。今年一年皆様のご支援ご協力賜れますようお願い申し上げます

■ 副理事長

佐々憲一



新年明けましておめでとうございます。2007年度副理事長兼研修室長を仰せつかりました佐々憲一と申します。二ノ宮理事長のもと、まごころをもってJC運動に邁進していく所存です。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 副理事長

木村亮一



2007年度副理事長兼交流・拡大室長を務めさせて頂きます木村亮一です。本年度は富田隆裕委員長が率いる会員交流・拡大委員会が中心となり、「ONE BY ONE拡大」のスローガンの下メンバー全員での会員拡大を展開すると共に、メンバーが一丸となれるべく、交流事業を行います。浅学非才の身ではありますが、精一杯責務を務めさせて頂きますのでよろしくお願い致します。

■ 副理事長 兼 特別議長

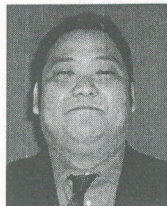
土川正夫



次年度は副理事長としての責務を全うすると共に、担当である社会開発室では一年間充実した委員会活動が出来ますよう、また会議体ではLOMの進むべき指針をまともられますよう微力ですが精一杯取り組みますので宜しくお願いします。

■ 専務理事

小川正次



2007年度、社団法人一宮青年会議所、専務理事を仰せつかりました小川正次でございます。2007年度は理事長所信にございます、『まごころ』の創造「やさしさ」「ぬくもり」「あたたかさ」の体感を全身全霊にて実践して参ります。【粗にして野だが非にあらず】最終年度、最後の闘魂をお魅せします。

■ 事務局長

大野裕充



2007年度事務局長という大役を仰せつかり、身に余る光栄を感じるとともに、歴史と伝統ある社団法人一宮青年会議所の役員としての責務を全うする所存です。事務局運営全てにおいて常に効率的に行うことを念頭に置き努めて参ります。皆様のご支援、ご協力を賜ります様心よりお願い申し上げます。

■ 総務・広報委員長

土本和佳



伝統ある社団法人一宮青年会議所の総務を厳正に実践し、まごころあふれる青年会議所のPRを広報委員長としてしっかりとつとめてまいりたいと思いますので皆様方からのご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

■ 渉外委員長

野々垣聡一郎



2007年度は、人と人との和を尊重し、友と呼べるメンバーと力を合わせ、お互いを高めあうことで、一宮青年会議所、そして自分自身の今後を見据えた活動を考えていき、一つ一つ実践につなげたいと思います。

■ 会員交流・拡大委員長

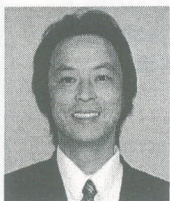
富田隆裕



2007年度会員交流・拡大委員会委員長を仰せつかりました。「楽しい仲間作り」の原点に立ち、「One by One 拡大」を合言葉に、一年間会員交流・拡大に邁進して行く所存です。つきましては、皆様のご支援、ご協力を賜ります様心よりお願い申し上げます。

■ 人間力アカデミー委員長

平松正充



明けましておめでとう御座います。2007年度人間力アカデミー委員会の委員長を務めさせていただきます平松です。本年度二ノ宮理事長の元まごころを持ちながら、委員会一丸となり、次世代を担う新入会会員を育成して参りますので宜しくお願い申し上げます。

■ 青少年のこころ創造委員長

社本崇宏



2007年度、青少年のこころ創造委員会委員長を受け賜りました社本崇宏です。地域を愛し、ひとを思いやる子供たちの共育を推進し、こころ織りなす地域の実現のために努力いたしますので、ご指導、ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い致します。

■ 地域未来ビジョン特別委員長 松田樹直



2007年度地域未来ビジョン特別委員会委員長を拝命いたしました、松田樹直です。市民主体の地域づくりを推進し、活力溢れる地域「いちのみや」の実現のために努力いたしますので、ご指導、ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い致します。

2007年度 社団法人一宮青年会議所 新入会員紹介

地域とLOMの発展に貢献できるよう一生懸命頑張りますので、今後とも皆様のご指導・ご鞭撻をどうぞよろしくお願い致します。

新入会員一同

稲葉 崇 君



稲 葉
S48. 4. 9

恒川紀人 君



尾西信用金庫
S49. 5.24

寺澤慎祐 君



澤 佳
S51.11.13



「創立55周年記念式典 記念祝賀会」

日 時：2006年6月3日（土）
場 所：尾西グリーンプラザ

私共、社団法人一宮青年会議所は1951年に創立以来、本年をもって55周年を迎えることになりました。今日まで御指導いただいた来賓や先輩諸兄の方々に感謝の意を表し、また交流を深めるべく、創立55周年記念式典・祝賀会を開催しました。

当日は50周年からの5年間の歩みから始まり、今後の魅力溢れる社団法人一宮青年会議所の創造をテーマに災害復興にまつわるビデオ上映も行いました。

今一度創始の志を学び、先輩諸兄の培ってこられた輝かしい伝統を守り、メンバー丸となって「活力と魅力溢れる美しい地域」の実現を目指し邁進してまいります。



「夢に向かって努力することの素晴らしさ」

日 時：2006年7月16日（日）
場 所：一宮市立大志小学校
担 当：青少年創造委員会

地域の宝であるこどもたちに、夢に向かって努力することの素晴らしさを伝えるべく、7月度例会が開催されました。

2ヶ月前から子供たちが製作してきた巨大モザイク壁画(17万ドット!!)が遂に完成披露されました。子供たちの笑顔を見て、きっと感動、達成感が心の中に残っていくことと思います。

当日ご講演をいただいた壁画のモチーフである、アテネパラリンピック陸上日本代表・車椅子マラソン選手の川島由美さんも、大変感動してみえました。最後に、参加、お手伝いいただいた父兄の皆様にも感謝申し上げます。



「思いやりの“わ”をつむいで」

日 時：2006年8月6日（日）
場 所：一宮市民会館
担 当：市民のわづくり実践委員会

- 1 部：「やさしい街やさしい人」の講演 講師 石井めぐみ氏
- 2 部：新音楽劇団Dream「幸せて何だろう」の公演

8月度例会では、920名のご来場の皆様の前で、石井めぐみさんの講演と、一般市民により結成された「新音楽劇団Dream」による公演を行いました。講師の実体験に基づいたお話や演劇を通して、参加者メンバー及び一般の観客の皆さんに対し、「人への思いやり」とは何かを問いかけることが出来ました。色々な人との出会いの中で、まず相手に対して関心を抱き、そして相手の立場にたった行動を起こせる、そんな思いやりのある人の集うまちとなれたらと強く思った例会となりました。

社団法人一宮青年会議所 JCだより 2007年 1月発行

「JCだより」の内容はホームページでもご覧になれます。([一宮青年会議所]で検索できます。)

ご意見ご要望は、下記のメールアドレスへお寄せ下さい。

ホームページアドレス <http://www.ichinomiya-jc.or.jp>

メールアドレス jc008@ichinomiya-jc.or.jp

会員募集中

社団法人 一宮青年会議所では25歳～37歳までの青年で次代の担い手となる責任感をもち、この地域の将来を真剣に考えて頂ける会員の募集を行っております。興味のある方はまずはメールまたは電話でご説明させて頂きますので是非ご連絡下さい。

■社団法人一宮青年会議所 一宮市栄4-2-1 TEL.0586-24-1120 FAX.0586-24-1138

発行 (社)一宮青年会議所 2007年度総務・広報委員会